

議事と事業内容

・上越市やJネットの情報を提供する「たより」の発行

・会員の近況を紹介する

「お元気ですか」の発行

・イベント情報チラシ、特別賛助

会員からのお知らせなど送付

・勧誘活動の実施

・高校同窓会への勧誘活動（総会時のチラシ配布や同窓会名簿への広告掲載）

（四）ホームページの再開

発行（七月、十二月）

（三）「ふるさとカレンダー（二〇一一年版）」の発行：十一月

（二）「Jネット会報」の発行：年二回

発行（七月、十二月）

（一）「ふるさとカレンダー（二〇一一年版）」の発行：十一月

（二）勉強会の開催

事務局で開催

・東京地区サロン

毎月開催（第二水曜日午後五時三十

分～七時）東京の運営委員会

・近畿地区大阪サロン（十二月予定）

参加者一人あたり千円をJネットが助成。お土産の検討。

・上越市内での大学卒業者にチラシを配布

（一）ふるさと交流会の開催

・春の交流会

平成二十二年五月二十九日（土）

①開催日

（二）ふるさと交流会の盛んにするため

・上越市内での会員募集（会員とふるさとの交流を盛んにするため）

（三）平成二十年度会員の継続加入の推進と元会員への再入会依頼

・上越市内での会員募集（会員とふるさとの交流を盛んにするため）

（四）会員のメリットとなる施策検討

・ヨシハシグループのお店の割引

（五）会員のメリットとなる施策検討

・ヨシハシグループのお店の割引

（六）会員のメリットとなる施策検討

・ヨシハシグループのお店の割引

（七）会員のメリットとなる施策検討

・ヨシハシグループのお店の割引

（八）会員のメリットとなる施策検討

・ヨシハシグループのお店の割引

（九）会員のメリットとなる施策検討

・ヨシハシグループのお店の割引

（十）会員のメリットとなる施策検討

・ヨシハシグループのお店の割引

（十一）会員のメリットとなる施策検討

・ヨシハシグループのお店の割引

◇平成二十一年度事業計画内容

一 会員募集事業

（一）目標会員数七〇〇人

・各区郷人会等への働きかけ（Jネット開催事業への参加案内）

・役員、運営委員などによる定期的な送付しない）。

二 広報事業

（一）ふるさとからの便りを会員宛に毎月一回送付

・「広報じょうえつ」（一日号、十五日号）

（二）広報の送付を希望しない会員には

（三）広報の送付を希望しない会員には

（四）広報の送付を希望しない会員には

（五）広報の送付を希望しない会員には

（六）広報の送付を希望しない会員には

三 交流事業

（一）ふるさと交流会の開催

・春の交流会

平成二十二年五月二十九日（土）

（二）ふるさと交流会の開催

平成二十二年五月二十九日（土）

（三）ふるさと交流会の開催

平成二十二年五月二十九日（土）

（四）ふるさと交流会の開催

（五）ふるさと交流会の開催

（六）ふるさと交流会の開催

（七）ふるさと交流会の開催

（八）ふるさと交流会の開催

（九）ふるさと交流会の開催

（十）ふるさと交流会の開催

（十一）ふるさと交流会の開催

（十二）ふるさと交流会の開催

（十三）ふるさと交流会の開催

（十四）ふるさと交流会の開催

（十五）ふるさと交流会の開催

（十六）ふるさと交流会の開催

（十七）ふるさと交流会の開催

（十八）ふるさと交流会の開催

（十九）ふるさと交流会の開催

（二十）ふるさと交流会の開催

（二十一）ふるさと交流会の開催

（二十二）ふるさと交流会の開催

（二十三）ふるさと交流会の開催

（二十四）ふるさと交流会の開催

（二十五）ふるさと交流会の開催

(三) 運営委員会の開催

- ① 開催日 毎月第二水曜日（原則）
- ② 会場 運営委員会事務局（社会システム開発室）

- ③ 内容 個別事業計画の内容検討や事業執行への協力ほか

五 ふるさとのまちづくり支援

(一) ふるさと市場事業の実施

- ・米を中心とした通信販売

- ・新規商品の採用

- ・直産商品の推薦

- ・毎月カラーカタログ（チラシ）の発行

- ・Jネットのオリジナル商品の開発

- ・推進員や各種委員会の委員として協力

- ・「ふるさと納税」支援

(二) 上越市への協力

- ・推進員や各種委員会の委員として協力

- ・「ふるさと納税」支援

(三) 文化講演会の開催時

- ・ふるさとPR用の名刺作成と配付

- ・下段に名刺の新図案

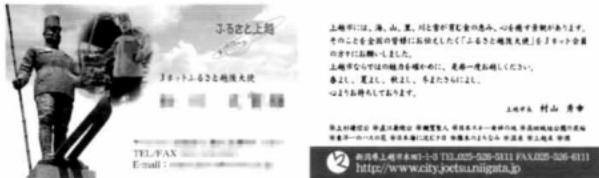
(五) その他

- 各郷人会との連携

- ・現在、郷人会の事務局会議室

- ・会費との関連で準会員等の検討

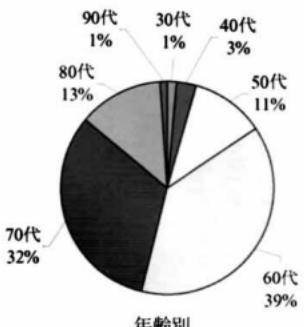
- （運営委員会）



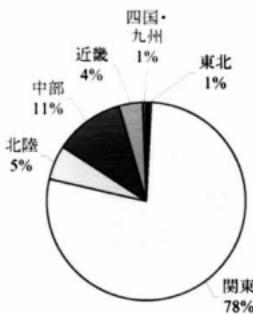
Design : 株式会社アド・クリーク

会員数の推移と二十一年度末の年齢別・居住地別分布

年度	会員数	年度	会員数
平成 14 年度	860 人・7 団体	平成 18 年度	699 人・6 団体
平成 15 年度	828 人・6 団体	平成 19 年度	664 人・6 团体
平成 16 年度	775 人・6 団体	平成 20 年度	649 人・7 团体
平成 17 年度	738 人・5 团体	平成 21 年度	605 人・8 团体



年齢別



居住地別